



東稲ニュース

祝 20 周年記念行事特集号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

平成26年 9月10日発行

発行責任者 安次峰暁

編集責任者 別処尚志

E-mail:satoru_ajimine@hotmail.co.jp

http://homepage2.nifty.com/35292/

20周年特集

東久留米稲門会20周年記念事業メインイベントのご案内

東久留米稲門会会長 安次峰 暁

いまだ暑さが残る今日この頃、校友の皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。さて、我が東久留米稲門会では創立20周年を記念して、今春より記念事業を行ってまいりましたが、いよいよメインイベントを下記の通り実施いたします。ぜひ奮ってご参加くださいますようお願いしております。

作品展 11月23日(日)、24日(祝) 10時~16時

記念コンサート 11月24日(祝) 15時00分~17時00分

懇親会 11月24日(祝) 17時00分~19時00分

<懇親会会費 会員：4,000円、同伴者2,000円>

場 所：成美教育文化会館 東久留米市東本町8-14 tel042-471-6600

会場の準備の都合上、出席の方は同封のハガキを10月31日(金)までにご投函お願いします。

ご入会のお誘い—これを機会に稲門会会員になられて、日々のストレスを発散すべく学生時代に戻って、地元での談笑、飲み会、いろいろな集いに出席されて楽しんで頂きたいと思っております。

いろいろな部会での趣味の拡充、スポーツでの体力維持、ボランティア等々、仕事とはまた別の地元に根を張った生活の一部にして頂きたく、入会をお誘い申し上げます。

東久留米稲門会はタテ序列の会ではなく横の繋がり集いです。そして、いろいろな会合や部会活動でも、奥様同伴で出席されたり、奥様が単独で出席なさったりしておられる方も少なくありません。これからの人生、奥様も一緒に楽しめる東久留米稲門会へ、会員一同、心よりご入会をお待ち申し上げます。

会の告知板

【部会予定】

9月 28日(日)	ウォーキング部会「赤坂・六本木界限(勝海舟邸跡他)」	09:30	東久留米駅集合
	ラグビー観戦部会「対筑波戦」	15:00	秩父宮ラグビー場
10月 4日(土)	ゴルフ部会 稲門例会		玉村ゴルフ場
10月 5日(日)	第3回役員会	16:00	生涯学習センター
11月 2日(日)	野球早慶戦観戦部会	10:45	東久留米駅集合
	ラグビー観戦部会「対帝京戦」	14:00	秩父宮ラグビー場
11月 9日(日)	三多摩支部大会		吉祥寺東急イン
11月 12日(水)	ゴルフ部会 三田会定期戦		熊谷ゴルフクラブ
11月 23日(日)	ラグビー観戦部会「対慶応戦」	14:00	秩父宮ラグビー場
11月 23日(日)・24日(祝)	20周年記念作品展		成美教育文化会館
11月 24日(祝)	20周年記念コンサート 同懇親会	15:00	成美教育文化会館
12月 7日(日)	ラグビー観戦部会「対明治戦」		(K.O時間 競技場未定)
1月 25日(日)	新年会		成美教育文化会館

4月26日(日) 定時総会

成美教育文化会館

【大学・校友関係】

9月27日(土) 校友会代議員会

(別処副会長、高橋事務局長、小山田出席予定)

10月8日(水) 稲門祭実行委員会

(清水幹事、高橋事務局長、小山田出席予定)

10月19日(日) 稲門祭・ホームカミングデー

【会の報告】

◎7月5日(土) 早稲田大学商議員会 (菱山会員、平山会員、安次峰会長出席)

東京女子医大との提携状況、中野のコミュニテイセンター建設等の寄付の依頼

◎8月9日(日) 東村山稲門会納涼会 (藍原副会長、高橋事務局長出席)

17時～19時30分、東村山稲門会の恒例行事「納涼会」が、東村山駅ビルサンパルネ・コンベンションホールで開催された。参加者は、来賓含約100名で昨年度より2割程度増加、早稲田大学民族舞踏研究会の学生3名よるハワイアンダンス、市民有志の音楽演奏で会を盛り上げ盛況であった。36年、37年卒の役員もいて早稲田は元気だ。 高橋哲男記

◎8月23日(日) 三多摩支部会長会 (安次峰会長、別処副会長、高橋事務局長出席)

午後2時30分から三鷹市産業プラザに於いて開催された。2013年度事業報告及び収支決算、2014年度支部役員、2014年度事業計画、予算、及び2014年度支部大会(11月9日(日)吉祥寺東急イン)、2014年度主幹稲門会(府中、狛江)が決議された。また、第6号議案として「幹事長・事務局長会議」を新設し、ブロック、グループ編成の他、会の問題について年2回程度検討して行くことになった。本年度の目新しい活動として地域稲門会の「現状と活性化策に関する」アンケート結果の主なものは

1. 稲門会の存在意義 1位校友同士の親睦 2位地元/地域貢献 3位大学の支援
4位在校生に対する奨学金の支援
2. 課題の順位 1位高齢化が著しい 2位女性会員が少ない 2位新会員が増えない
3. 年齢構成 20代～40代未満(4.5%) 40代～60代未満(15.7%) 60代以上(75.8%)
参考*当会 々 (1%) 々 (12%) 々 (87%)
4. 平均会費2,846円(3,000円が過半数)
5. 会員名簿の発行率46, 2%(14/26が未発行)
6. その他 会員増強の具体策について 高橋哲男記

◎役員会報告 平成26年度第2回役員会が8月3日(日)16:00より生涯学習センターにて開催された。

<議事録概要>

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係：各総会等への出席報告及び参加予定調整。
2. 20周年記念事業進捗準備状況確認：(1)「記念コンサート・懇親会」案内対象を会員及び20代、30代の若手校友219名、40代～70代までの校友543名とする。ポストマンで9月中旬に案内配布、近隣稲門会、三田会に案内状発送。コンサートのみの集客募集として市報と映画鑑賞会同様のチラシ配布予定。大矢幹事をリーダーに会場/出演者(ニューオルリンズジャズクラブと大門中学吹奏楽部)との詳細打合せ開始予定。懇親会費@4,000円、同伴者@2,000円、但し20代30代校友は校友会費事前徴収済みにつき無料招待とする。(2)「記念誌」印刷業者を清瀬(有)スガハラ印刷に決定、8月末原稿入稿予定。11月初旬完成予定。(3)「作品展」橋幹事をリーダーとして作品を募集中、出展料は無料とする。記念コンサート/懇親会/作品展の役割分担は10月役員会で決定。
3. 平成27年度定期総会講演会は、スポーツ関係の講演を呉幹事に依頼。
4. 結婚相談室「いなほ」(西東京稲門会が主催し、清瀬/小金井/小平/東村山/当会が参加)、登録メンバー増強のため、各稲門会男女各5名紹介依頼あり。11月～12月に合コンパーティを実施予定。
6. その他：○東稲ニュース「リレーエッセイ」原稿募集中。○次年度以降の会計担当者の選任を次回役員会で。○ホームページ進捗なし。

[部会報告]

<カラオケ部会>

約1ヶ月に及ぶFIFAワールドカップの熱気も収まり、少し落ち着きを取り戻した観がありました。が、ほどなく急な梅雨明けをきっかけに、相次ぐ猛暑と豪雨、雷雨に見舞われ、何か暑さを吹き飛ばしたい気分の中、7月26日、隅田川花火大会と時を同じくして、14名が駅北口の「オンチッチ」に相集い、それぞれ歌の花火を打ち上げました。

恒例にしたがい、大御所の馬場先輩を皮切りに、村上(万)さんの司会進行よろしきを得て、懐メロ、演歌、ポップス、フォークそれに軍歌など、思い思いの情感のこもったメロディが飛び交い、励ましや冷やかしのヤジと拍手の渦が沸き、いつものとおり、賑やかな雰囲気になりました。それに、ママさん手造りの美味しいディッシュが華を添え、エネルギーの源となってエンジン全開、日頃の憂さを晴らしつつ、ストレスを無縁のものとし、それぞれ楽しいひとときを存分にエンジョイしました。

大団円は、どこでもそうであるように、「都の西北」を声高らかに歌い上げ、お互いエールを交換しつつ、ホームグラウンドを後にしました。



なお、参加者の曲目は、次のとおり（歌の順、敬称略）。

1. 馬場 清彦 ①ひばりの佐渡情話 ②しのぶ ③裏町酒場
2. 河村 洋子 ①くちなしの花 ②お座敷小唄 ③ハナミズキ
3. 比護喜一郎 ①矢切の渡し ②時の流れに身をまかせ ③流水
4. 野田 一博 ①おけさ恋唄 ②柿田川 ③南部蟬しぐれ
5. 安藤 信雄 ①王将 ②みちづれ ③踊子
6. 後藤 秀作 ①片恋酒 ②小樽運河 ③風の盆恋歌
7. 高柳 康夫 ①銀座カンカン娘 ②だれかが風の中で ③戦争を知らない子供たち
8. 高橋 哲男 ①夢芝居 ②珍島物語 ③アメイジング・グレイス
9. 安次峰 暁 ①湯島の白梅 ②ゲイシャ・ワルツ ③君の名は
10. 帆角 信美 ①与作 ②長崎は今日も雨だった ③麦と兵隊.
11. 村上 万里 ①影法師 ②秋止符 ③竹とんぼ
12. 小山田朋樹 ①SWEET MEMORIES ②あなたに逢いたくて ③出征兵士を送る歌
13. 渡辺 真司 ①栄冠は君に輝く ②和歌山ブルース ③うしろ姿
14. 長谷山勝美 ①涙の酒 ②男の涙 ③わかれ雪

高柳康夫記



<ゴルフ部会>

第 21 回東久留米三田会・稲門会対抗ゴルフ大会は、6 月の予定日が雨天で順延となり、梅雨明け日となった 7 月 22 日に、熊谷ゴルフクラブで両会合わせ 14 名参加のもと開催されました。

快晴で日差しは強かったものの、風が暑さをやや和らげ、真夏としてはまずまずのコンディションとなり全員完走。個人戦は当会の清水さんがネット 75 (グロス 98) で初優勝、東海さんも 2 位と健闘、団体戦も稲門会が 0.6 ポイントの僅差で勝利。通算当会は 7 勝 13 敗 1 分け。

●●●●○●●○●●●△○○●●●○○●○が団体戦の勝敗推移ですが、負けこんでいた時期には表彰式の時、三田会側から稲門会の奮起を！と言われた程でしたが、臥薪嘗胆の甲斐あって最近は五角の勝負が続いております。東久留米駅西口の鮮乃庄での表彰式・懇親会はお互いの健闘をたたえ合い和気あいあいの中、長東会員から魚沼の銘酒差入れもあり更に盛り上がり楽しい一日となりました。

秋の日程は 10 月 4 日 (土) 玉村ゴルフ場で稲門例会、11 月 12 日 (水) 熊谷 GC で三田会との定期戦を開催します。新規参加者歓迎します。

詳細お問い合わせ、申し込みは伊東毅 Tel=Fax042-471-7114、E メール: tsuyoshi_ito@tenor.ocn.ne.jp までご連絡下さい。

伊東 毅記

<ラグビー観戦部会>

菅平雑感

毎年お盆翌週週末は手強い相手と練習試合を組む。今年も帝京。23 日 早稲田グラウンド 10:30 からの E 戦は相手の都合で中止。体調不良者多くメンバー組めないとか。ノロかな。持参の折り畳み椅子を広げて 12:00 からの C 戦に備えることにする。斜面スタンド視角は悪いが涼しい木陰には仲間のオバさんが場所を確保してくれている。ここには座らず上の平面へ。空気は冷たくても直射日光を真面に受けるので暑い。後を気にしながら雨傘を広げて日傘に。前は選手の父母。「夕べ羽田に着いて、○○に泊まって来たの」これは Y 君の母。顔形から見当がつく。九州から来たんだ。「去年は入学して喜んだだけ、やっと B に上がってチャンスと思っていたら、○大戦で直ぐ怪我でしょう・・・」W 君の母。グチッているようだが、B に上がったことを言いたかったのかも。「○さんがやってくれているの」「ブルーシート足りるかしら」どうやら野外バーベキューの用意をしている模様。吉永牛が入るのかな。「49 人分・・・」アレ父母も一緒に食うのか。親父達は何もする気配無し。あつテントには我ら稲門会寄贈のベンチ 2 脚。此処まで運んでくるのか。寄贈し甲斐ある。

12:00C 戦 早 21 (前 7-7、後 14-14) 21 帝。ブレイクダウンでターンオーバーされることあっても、スクラム 5 分以上に組めて引き分けは健闘。前半中頃吉満・中庭が味方同士強烈なガッツンコ、暫らく伸びて居たのに後半始めから元気にプレー。心配したナ。

試合後：トイレの前にドラム缶 3 個。冷たい菅平の水に氷。C 戦久々途中出場の池本君（春右肘脱臼まだサポーターをしている）が入っている。「今日は良かったナ」「有難うス」「冷たいだろう。何分入っているんだ?」「冷たいス。3分です。」

13:40D 戦 早 33 (前 19-0、後 14-19) 19 帝。両チームハンドリグミス多い。これは怖くない。スクラム押し勝っている。ターンオーバー・ラインブレイクは相手の方が多い。自陣に居る時間長いのを良く耐えての勝利。E 戦中止で多くの選手を使え、元気よくプレーした。兎も角勝つことは良いこと。明日に繋がれば。

24 日サニアパーク D グラウンド 13:00 A 戦 早 12 (前 12-21、後 0-28) 49 帝。前半 30 分頃迄は本田のトライとモールを押し込んで 12-7。押され気味ながら好勝負も連続 2 TRY 献上で 12-21 で前半終了。後半は相手 FW の突進 BK のラインブレイク、Long gain で 10 分に 1 本の割合で TRY され、どうにもこうにも感じ。SO 小倉君必死の試合組立も通じず完敗。スクラム得意でない千葉太一君が約 60 分 3 番を務めた。本田君が綺麗な TRY。

後半始め M サイズ CTB 勝浦君がラインブレイクして 30m 程 Long gain は CTB らしい。三人とも未だ二年生だ。切れ切れの WTB 荻野君マークされていたのか、ボール持っても縦に行けなかった。布巻君、藤田君が出ていれば、佐藤勇人君、清水君が FULL 出場していればとも思うが力の差、体格差如何とも。女子マネまでデカインだから。

14:35 B 戦 早 7 (前 0-45 後 7-31) 76 帝。長蛇の列に就いてトイレから帰ったら、0-31。後半 SH に岡田君が入ってテンポアップ one TRY 返すのがやっと。東横綱帝京、正大関無。張出大関明治、早稲田。東関脇筑波でのシーズンインか。

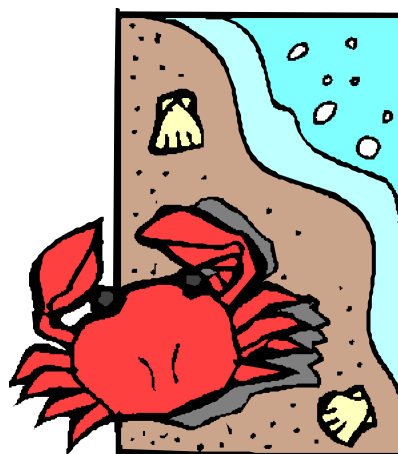
8月27日 藍原昌義記

<俳句部会>

7月20日(日) 第168回句会 於：生涯学習センター

兼題：「舟料理」、「土用波」、

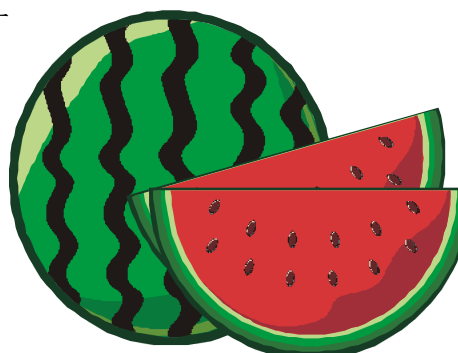
明日の彩秘めて蕾の花菖蒲	三田畔巢
土用波むなしき子等の水着かな	比護喜一郎
午後の陽と山百合が待つ無人駅	川俣栄一
逆上がり遂に出来たヨ雲の峰	比護喜一郎
宵風のおもてなしする舟料理	神田尚計
漕ぎ出せば月も相伴舟料理	三田畔巢
白シャツの青年すっと席譲る	棚野愛子
橋八つくぐり抜けゆく舟料理	橘 優治
土用波異国の漁具も運びくる	杉本達夫



8月17日(日) 第169回句会 於：生涯学習センター

兼題：「終戦日」、「西瓜」、

刃を入れて当たりと思う西瓜かな	松田博雄
晃々と裸電球終戦日	本間信一
語り部の声も途切れて原爆忌	三田畔巢
人混みを抜けて二人の遠花火	神田尚計
懐かしや西瓜の番小屋ありし頃	三田畔巢
甲子園正午の静寂終戦日	比護喜一郎
片陰に入りて西瓜を持ち直す	神田尚計



※三点句以上

橘 優治記

部会だより

<ウォーキング部会>

本年2回目の「ウォーキングを楽しむ会」のお知らせです。「赤坂、六本木のウォーキング」と題して、勝海舟邸宅跡、氷川神社、六本木ヒルズ、他を巡る予定です。歩行距離7 km程度。

参加ご希望の方は下記にご参集下さい。事前の申込みは不要です。

9月28日(日) 9:30 東久留米駅2階改札口 参加費:300円。交通費、昼食・飲料各自負担

問い合わせ先:東海 mail: toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp

東海俊孝記

<野球早慶戦観戦部会>

秋の早慶野球観戦会のお知らせです。今回は春の雪辱を期し、第2戦の応援に行く予定です。

11月2日(日)10時45分東久留米駅集合。但し、優勝がかかる場合時間を早めにします。

参加希望の方は、事務局高橋迄ご一報を。

高橋哲男記

<旅行同好会>

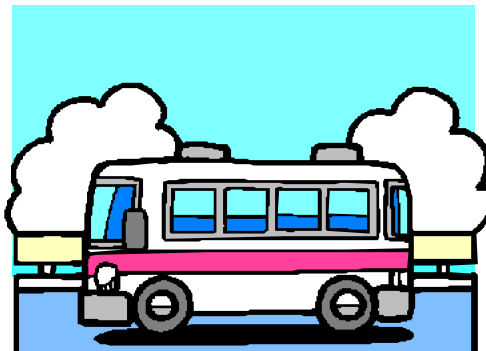
第6回旅行同好会は「妻籠、馬籠と下呂温泉・高山の旅」を計画しました。中山道63次の妻籠宿・馬籠宿を見て日本三名泉の下呂温泉に泊まり、翌日は江戸時代に幕府の直轄地として栄えた高山を中型のサロンバスで訪ねると言う豪華なバス旅行です。

妻籠は江戸から数えて42番目の宿場で中山道と伊那街道との分岐点にあり交通の要所として賑わった町で、木曾路最南端の馬籠は43番目の宿場で馬籠峠に続く石畳の道は風情にあふれ、皆さんを楽しませてくれると思います。

宿は下呂温泉で最も名の知られた「水明館」。高山では「高山陣屋」を見学し、また江戸時代から明治時代にかけての町家が多く残る「さんまち」では古都の風情に浸れます。また、楽しい昼食は妻籠で「えのき坂」の天ざるそばを・高山では飛騨牛のステーキ定食を予定しています。

旅行同好会は年二回春秋に一泊二日の旅をしており、毎回楽しかったと好評を頂いております。どなたでも参加できますので是非楽しい仲間と一緒に旅に出てみませんか。

大勢の方の参加をお待ちしております。



□旅行日 平成26年11月6日(木)~11月7日(金)

□集合 東久留米市役所前 午前7時15分

□行程

11月6日 東久留米市役所7:30=中央高速=9:10 談合坂SA 9:25==10:30 諏訪湖SA 10:45==11:45 中津川IC==12:20 妻籠(昼食) 13:00・・・妻籠徒歩見学 14:00==馬籠・・・徒歩見学 15:30==国道257号線==17:00 下呂温泉(水明館泊)

11月7日 下呂温泉水明館8:30==10:00 高山市内観光(昼食) 12:45==安房トンネル==15:30 松本IC=中央高速=16:00 諏訪湖SA 16:15==17:15 談合坂SA==17:30 国立・府中IC==19:30 東久留米市役所

□旅費 35,000円

*参加希望の方は井坂(042-477-1632/isk-h112226@globe.ocn.ne.jp)、または平山(042-473-3289/mx3hirayam@m8.dion.ne.jp)までご連絡下さい。

15名以上の方の参加をお待ちします。

井坂 宏記

<ラグビー観戦部会>

ラグビー観戦予定試合とチケット

- ① 9月28日於秩父宮 筑波戦 15:00 (青学・慶応 13:00 有)
- ② 11月2日於秩父宮 帝京戦 14:00 (慶・明 12:00 有)
- ③ 11月23日於秩父宮 慶応戦 14:00
- ④ 12月7日 明治戦 競技場 K.O.未定 チケット料金未定

指定席で観戦しましょう、@¥3000-。①は既に8月9日より発売しています。②③は9月13日発売です。④も含めて観戦希望者は至急連絡ください。(御一方からは連絡いただきました。) 藍原昌義記



東稲広報室

<結婚相談室「いなほ」のご案内>

最近では30歳代40歳代の独身男女がいても、まったく違和感がなく、晩婚化、少子化が進んでいます。彼ら、彼女らは独身を謳歌しているように見えても、実は積極的な婚活に取り組むことができず、男女の出会いに対して不器用な人も多いのではないのでしょうか？ お宅の息子さん娘さんはいかがですか？

結婚相談室「いなほ」は、西東京稲門会がその活動の一環として1998年に開設し、十数組の成婚実績があったものを、校友会三多摩支部北部ブロックの連携活動の一環として昨年9月に再スタートした、独身男女婚活支援活動です。

相談室の利用資格は、稲門会会員、会員の子、および会員の責任ある紹介による方であれば、年齢、結婚歴は問いません。利用者の個人情報外部に漏れないよう、情報は西東京稲門会の結婚相談室、谷口典子室長が一元管理し、当事者間の情報は郵送を原則にしています。

利用を希望する方は、所定の登録申込書に必要事項を記入し、写真2枚と通信連絡費820円(82円切手10枚)を添えて直接、相談室谷口氏あて申し込みをしてください。登録料は無料です。めでたく成婚となった場合には、西東京稲門会に5万円の寄付をお願いいたします。

申込用紙は、当稲門会事務局長 高橋哲男 (Tel042-474-2366)、または、直接西東京稲門会の「いなほ」担当、谷口典子氏 (Tel042-469-4785 e-mail:taniguchi4785@ybb.ne.jp) にご請求ください。

相談室では、今年11月下旬から12月初旬にかけて「お見合いパーティ」(合コン)として<アフタヌーンティ>を予定しているとのこと。真剣に結婚について考えていらっしゃる方、是非登録し、参加してみたいかでしょうか？ また、ご息子やお嬢様のご入会をご検討いただければ幸いです。

<稲門祭グッズ購入者福引抽選番号>

3706, 3707, 3708 藍原昌義、3709 青柳成彦、3710, 3711 安次峰暁、3712 鮎貝盛和、3713 池田信一、3714 井坂宏、3715 石寺美弥子、3716, 3717, 3718 伊東毅、3719 栄田征子、3720 大矢真弘、3721 小野泰右、3722~3727 小山田朋樹、3728, 3729 梶井琢太、3730 荻草正守、3731 河村洋子、3732 神田尚計、3733 吉川明美、3734 久家政裕、3735 呉淳久、3736 佐藤一郎、3737, 3738, 3739 清水正弘、3740 高橋勤、5586~5590 高橋哲男、6016 高柳康夫、6017, 6018 橘優治、6019 塚越崇、6020 東海俊孝、6021, 6022 長東輝夫、6023 納見美枝子、6024, 6025, 6051 長谷山勝美、6052 比護喜一郎、6053 菱山房子、6054, 6055 平山正徑、6056 福田稔、6057 船津高志、6058 別処尚志、6059 帆角信美、6060 武藤豊、6061 村上万里、6062 村野建彦、6063 山口謙二、6064 山崎敬雄、6065 渡辺真司

<事務局より>

2014年8月末時点での会費納入者は合計159名。

- 内訳 <継続・再加入>158名(前年最終155名)、<新規>1(前年最終13)
- <合計>159名(前年最終168名) <内物故者>2名(前年物故者3名)、
- <差引正味会員数>157名 (前年期末正味165名)

両親の高齢者住宅転居顛末記

村上 万里 (S60 教育)

6月中旬のある日、取引先との打合せを兼ねた会食を終え、帰途につこうとした私の携帯に家内からメールが入りました。そこには「バーバを前田病院の救急外来に連れてきた。こちらに来れるか?」と。何かと「今、赤坂見附から丸ノ内線に乗ったところ。このまま向かうけど、どうしたの?」とメールを返すと、すぐに「足が痛くて仕方ない。お父さんは酔いつぶれて寝こけていて、起きてもくれない。救急車は、嫌だから、病院に連れて行って欲しい。という電話があったので前田に連れてきた。」というメールが返ってきました。

「何を大騒ぎして」と思いながら病院に行くと、母は救急処置室のベッドの上で痛み止の点滴中でした。あまりに痛み、不安なため一晩入院させることで、我々は病院を後にすることにし、実家に赴き、何も知らない父を起こして母の入院を報告し、帰宅しました。母は、翌日の検査の結果、脊柱管狭窄症と診断され、ブロック注射治療を受け、結局5日間入院しました。

確かに、それまでも、やたらと息切れし、10分も立っていると「疲れた。足と腰が痛い」と座り込むことも多く、料理もすっかり味が変わってしまっていたのですが、この「事件」をきっかけに、私は、両親のサービス付き高齢者住宅への入居を真剣に考えるようになったのです。

退院後の母は、ますます弱った感じで、とても老夫婦二人で今まで通り生活させることは不可能だと感じました。しかし、本人たち、特に母は、「そんな施設に押し込むつもりか」と頑として首をたてにふらず、火災の不安や健康面、もはや主張しているほど家事全般をこなせていないことを話し、ようやく転居を納得させたのでした。

転居当日は、多少認知症もあるため、転居の事実を受け入れることができませんでした。さらには、車の中で歩行器の話になると、「年寄り扱いして」と号泣する始末。また、新居では、「あれはどうした、これはどうなった、いつ退院できるのか」など、多少トンチンカンな文句を言い続け、そのうちに、父も怒り出す始末でした。が、翌日には歩行器が届き、使い方を教わると、早速館内を散歩し、転んだりふらついたりせず歩けることにご満悦の様子でしたが、しばらくは、ほぼ一日中ベッドに横たわっている日々が続いていたようでした。

父はというと、母とは大違いで、プールだ、囲碁だ、ウォーキングだ、晩酌だと、食事の不安と家を空けることの不安から解放され、生き生きと活動し始めていました。

ところが、母の方も、静養が良かったのか、徐々に元気を取り戻し、施設内の食堂で英会話教室が開かれるのを知ると、「参加してみようかな」と言い出し、ついには「自分はお謡いを教えることができるが、みんなに教えようか」と施設に提案もしたようです。そして、今では同じ施設内に併設されている脳トレが中心のデイサービスにも通い出し、さらに、本当に驚いたことは、歩行器も杖も使わずに歩き回るようになったのです。

多少強引な高齢者住宅入りでしたが、もう楽しむことなどできないのではと思っていた母のスタスタ歩く姿と、勝手に遊び歩く父の姿に、胸をなでおろす今日この頃の私です。

<編集後記>

今月8日は白露。白露とは大気が冷えてきて、露を結ぶころのことだそうです。9日は重陽の節句。残暑がまだまだ続いても、暦の上では秋が訪れて来ています。記念誌発行作業は印刷所への入稿が終わりました。今月中に寄稿者の皆さんに校正をお願いしますので、期限厳守で返送されるようお願い致します。

